

1＋1運動　あなたの声かけが仲間を増やします

会員の皆さんへのお願いです。

シルバー人材センターでは、会員の皆さんからの声かけや紹介をきっかけに、多くの方が入会されています。「一人で始めるのは不安」という方も、お友達やご近所の方と一緒なら、安心して新たな一歩を踏み出せるかもしれません。

現在、清掃や家事援助をはじめ、さまざまな業務で人手不足が続いています。お近くに「元気に働きたい」「地域のために何かしたい」と考えている方がいらっしゃいましたら、ぜひ「一緒に働いてみませんか」と声をかけ、センターの入会説明会へお誘いください。

「1＋1運動」へのご協力をお願いします。

令和8年度　入会説明会日程

日程	時間	場所	持ち物
11月13日(金)	10:00～1時間30分程度(途中入場不可につき時間厳守)	京華スクエア2階会議室(中央区八丁堀3-17-9)	マイナンバーカードなどの住所・年齢が確認できるもの 経歴・時期が分かるメモ
12月11日(金)			
1 月13日(水)			
2 月12日(金)			
3 月12日(金)			

※入会資格は中央区在住かつ60歳以上の方が対象です。
※予約制です。予めお電話で予約をお願いいたします。
TEL 03-3551-2700

就業報告書提出締切日及び報酬振込日

就業月	交流広場［午前9時～午後3時］		報酬振込日
	1日目	2日目 就業報告書提出締切日	
令和8年10月	11月2日(月)	11月4日(水)	11月13日(金)
〃　11月	12月1日(火)	12月2日(水)	12月14日(月)
〃　12月	1月4日(月)	1月5日(火)	1月15日(金)

※上記は長期継続就業の提出締切日です。単発就業の場合は就業終了後すみやかに提出してください。
（就業報告書の左上に継続･単発と記載してあります。）

会員登録状況

（単位：人）

		6月30日現在	入会	退会	9月30日現在
正会員	男	359	11	3	367
	女	457	18	7	468
	合計	816	29	10	835
賛助会員	男	2	0	1	1
	女	19	0	0	19
	合計	21	0	1	20

あとがき

秋も深まり、朝晩の空気がぐっと冷たく感じられる季節となりました。会員の皆様には、日頃より業務にご尽力いただきありがとうございます。今夏は地震･台風･秋雨前線など異常気象が続きました。ご家族やご親類、ご友人に被害はなかったでしょうか。

当区は近年、大きな災害が少ない状況ですが、災害への備えは欠かせません。区ホームページより「ちゅうおう安全･安心メール」を登録し、避難場所･給水場所･持出品などを再確認してみてはいかがでしょうか。

広報委員会
清水　文子
近藤　操
落　政俊
木下 喜美恵

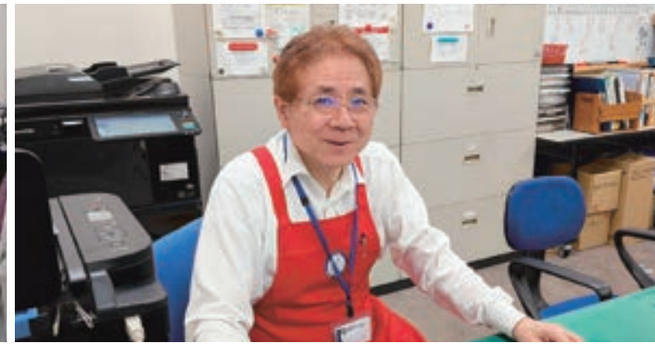
Silver Ayumi あゆみ
令和8年10月30日
vol.145

発行 公益社団法人 中央区シルバー人材センター
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-9
TEL 03-3551-2700
FAX 03-5542-2100
E-Mail chuo@sjc.ne.jp
URL https://webc.sjc.ne.jp/chuo



広報活動強調月間



生　涯　現　役

― シルバー人材センターは働く高年齢者を応援します ―

都内のシルバー人材センターでは、毎年10月を「広報活動強調月間」と位置づけ、さまざまな普及啓発活動を展開しています。

当センターでは、機関紙「シルバーのあゆみ」やホームページによる情報発信のほか、区など関係団体の協力のもと広報紙等に会員や仕事の募集記事を掲載しています。

こうした取組に加え、第4次中期計画（令和4年度～令和8年度）に掲げたチラシのポスティングを、会員募集と就業開拓を併せて引き続き実施します。また、江戸バスの車内放送広告も活用し、より多くの区民の皆様にシルバー人材センターを知っていただけるよう、広報活動に取り組んでいます。

今後とも、受注の拡大と会員数の増加に向けて、さらなる広報活動の充実に取り組んでまいります。

センター入会のきっかけとなった広報は、中央区の広報紙「区のおしらせ　ちゅうおう」が最も多くなっていますが、知人からの紹介をあげる会員も多くいます。
会員の拡充や受注の拡大には、会員の皆さんの“口コミ”が大切で、その効果は絶大です！
ご近所やお知り合いの方に、センターの積極的なPRをお願いします。

令和9年4月以降の「長期継続就業」について

令和9年4月以降の長期継続就業について、申込手続に関する詳しい資料を12月中旬に送付する予定です。**内容をよく確認のうえ、期限までに申し込んでください。**

- 正会員全員に「新規申込書」と「募集業務一覧」を送ります。
  希望の仕事がある場合は申し込んでください。
- 現在長期継続就業に就いている方には、令和9年4月以降の「継続申込書」を同封します。
  継続を希望する場合は必ず提出してください。
- 就業の終了基準に該当する場合には「就業終了通知」が同封されます。
  就業終了した仕事には申し込みできません。新たな業務をご検討ください。

「長期継続就業申込書」について

令和9年4月からの長期継続就業を希望する場合は「長期継続就業申込書」をセンターに提出し、申し込みます。就業申込書は2種類あります。

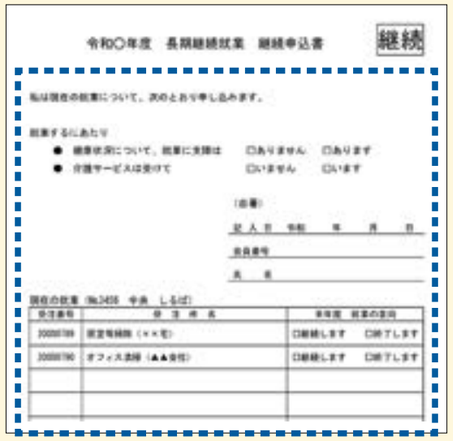
● **現在の長期継続就業を引き続き希望する場合**

「継続申込書」に必要事項を記載して提出してください。
継続を希望しない場合は、必ず前もって就業担当職員に相談してください。

● **新規に長期継続就業を希望する場合**

「新規申込書」に必要事項を記載して提出してください。
なお、申し込みを受け付けた後、面接等を行い、適任者を決定します。
希望の仕事に就けるとは限りませんのでご了承ください。

継続申込書



現在の就業が一覧になっています

新規申込書



就業現場視察

令和8年6月23日、26日に安全管理委員会による巡回視察が行われました。じゃぶじゃぶ池各池をまわり、池周囲で滑りやすい箇所を利用者に注意喚起しているか、虫よけ対策がなされているか、椅子や机などの設備に破損がないかなどの確認を行いました。これらの確認事項等を就業会員で共有し、安全就業に努めてまいります。





安全関連

安全に関する情報発信を交流広場やセンター事務所で行っています。直近の事故発生状況や安全研修等の内容を盛り込んだ掲示物を作成しています。一人ひとりのちょっとした気づきが事故の予防につながります。ぜひご覧いただき、日頃の安全について考えるきっかけにしていただければと思います。

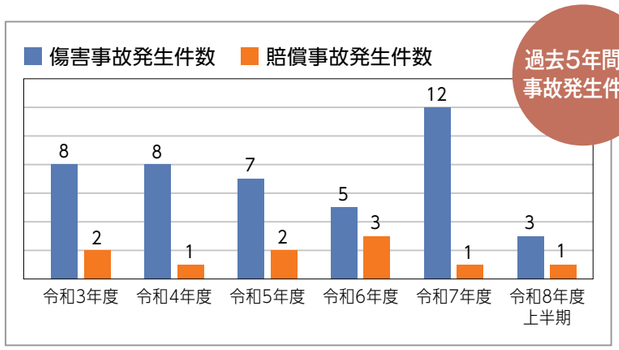


中央区シルバー人材センター事故発生件数

センターでは、過去5年間に、傷害事故が40件、賠償事故が9件の合計49件の事故が発生しています。令和8年度上半期の事故発生件数は、傷害と賠償合わせて4件となっています。

令和8年度の傷害事故すべてが転倒によるものです。全国統計では、日の短くなる11月以降の薄暗い時間帯で転倒事故が増加するデータが出ています。今一度「転倒事故」のリスクを意識し、周囲に注意することはもちろんのこと、軽い運動とバランスの取れた食事など転倒しにくい身体づくりを心掛けましょう。

事故が発生した場合には、速やかに（必ず）センターまで連絡してください。



カスタマーハラスメント防止に関する基本方針　　を策定しました



労働施策総合推進法の改正により、事業主に、カスタマーハラスメントの防止のための措置を講じることが義務付けられました。こうした状況を踏まえ、当センターにおいてもカスタマーハラスメントへの対応などを明確化した基本方針を策定（令和8年10月1日施行）しました。

●基本方針

中央区シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、利用者等からいただくご意見・ご指摘を真摯に受け止め、サービス向上に努めることで、皆さまの信頼や期待に応えていきます。

一方で、暴力や脅迫などの違法行為、正当な理由がない過度な要求や暴言などの不当な行為により、職員の安全や尊厳が脅かされる場合があります。こうした行為は、センターの健全な運営に悪影響を及ぼすものであり、看過できるものではありません。そのためセンターでは、「カスタマーハラスメント防止に関する基本方針」を定め、組織として毅然と対応いたします。

また、センターの役員及び職員は、カスタマーハラスメントに対する関心と理解を深め、他の事業主が雇用する労働者に対する言動に必要な注意を払うように努めます。

●カスタマーハラスメントの定義

センター利用者等からの申出・要求のうち、申出・要求内容に妥当性がないもの又は申出・要求を実現するための手段・態様が社会通念に照らして不相当なものであって、職員の就業環境を害するものを「カスタマーハラスメント」と定義します。

●対応方針

カスタマーハラスメントと判断した場合は、対応を中止させていただくことがあります。また、必要に応じて顧問弁護士と連携するほか、暴力、傷害、脅迫などの犯罪に該当しうる行為が発生した場合は、警察に通報するなど厳正な対処を行います。

カスタマーハラスメントに該当する行為例

1. 申出・要求内容に妥当性がないもの

（根拠となる事実関係や因果関係がないもの。センターに関係がないもの）

- 過剰な要求や不当な言いがかり。過大な補償や謝罪の要求
- どのように対応すれば良いか分からない曖昧な要求
- 事実や根拠がないこと、センターに瑕疵・過失が認められないことに対する対応の要求

2. 要求を実現するための手段・態様が社会通念上不相当なもの

（手段・態様が暴力的・威圧的・継続的・拘束的・差別的又は性的である場合）

- 身体的な攻撃（暴行、傷害）。精神的な攻撃（脅迫、中傷、名誉棄損、侮辱、暴言）
- 威圧的な言動。土下座の要求
- 継続的な（繰り返される）、執拗な（しつこい）言動
- 拘束的な行動（不退去、居座り、監禁）
- 差別的な言動。性的な言動
- 職員個人への攻撃、要求

●センターの取り組み

基本方針を広く周知するとともに、職員研修の実施や相談体制の整備を図ります。

●利用者の皆さまへのお願い

今後とも皆様の信頼に応えられるよう、満足いただけるサービスの提供に努めてまいりますので、カスタマーハラスメントの防止のため、ご理解・ご協力をお願いいたします。

シルバー人材センター会員向け接遇研修を実施します



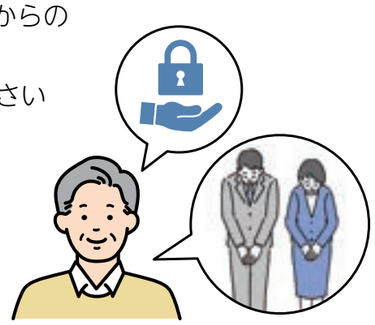
就業に役立つ個人情報の取扱いと仕事の心構え

開催日時　令和8年11月17日（火）、11月26日（木）
両日ともに午前10時間30分からと午後1時からの
1時間30分
4回のうち都合の良い日時に申し込んでください

会　　場　新富区民館（新富1丁目13－24）

対　　象　中央区シルバー人材センター全会員

申込方法　事務局に申し込みください



前回大好評をいただいた渡辺先生を講師としてお招きします。
大変貴重な機会となりますので、積極的に参加いただきますようお願いします。

「じゃぶじゃぶ池」管理業務終了

中央区が夏季に小学校2年生以下の子どもたちの水遊び場として開設している「じゃぶじゃぶ池」の管理業務を今年も行いました。

今年は開設期間がこれまでの66日間から80日間に延長され、より長い期間にわたる就業となりました。

期間中は、子どもたちの笑顔や、就業会員がいきいきと働く様子が見られるなか、利用者の見守りや水質管理・清掃等をしっかりと行い、無事に終了することができました。

就業会員の皆さん、大変お疲れ様でした。

就業期間　6月19日（金）から9月6日（日）までの80日間

就業場所（従事会員数）
越前堀児童公園　（15名）　久松児童公園　（16名）
月島第二児童公園（27名）　鉄砲洲児童公園（14名）




越前堀児童公園

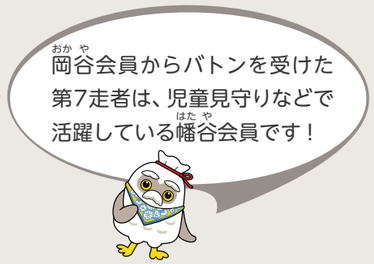

久松児童公園


月島第二児童公園


鉄砲洲児童公園

会員のすゝめ

バトンをつなぐ会員紹介リレー



1850 幡谷（はたや） 美枝子（みえこ） 会員

お山歩（さんぽ）のすすめ



会員のみなさまの楽しみは何ですか？

私は、若い頃から登山を楽しんできました。80歳を超えた今でも、山歩きを続けています。

しかし、高齢になった今は、若い頃のようには歩けません。そこで今は、山頂を目指すことだけにこだわらず、足元に咲く野の花や樹木、流れる雲、風のさわやかさなど、目で見て、体で感じながら、“楽しく歩く！”ことを心がけています。

また、山を下りた後の温泉や飲み会も、山歩きの楽しみの一つです。

何歳になっても、自分の力で、自分の足で山歩きができるように、普段の散歩でも日々、足腰を鍛えています。

山に行けない日は、地図を広げて「机上登山」を楽しみます。

地図を眺めながら、「次はこの山へ行ってみよう」と想像するだけでも、山の楽しさを味わうことができます。

「私もお山歩してみたい！」と思った方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

初心者におすすめ！ 低山ベスト5

No.	山名	標高	最寄り駅	都道府県
①	草戸山（くさとやま）	364m	高尾山口駅	東京都・神奈川県
②	吾妻山（あづまやま）	136m	二宮駅	神奈川県
③	弘法山（こうぼうやま）	235m	秦野駅	神奈川県
④	鳶尾山（とびおさん）	234m	本厚木駅	神奈川県
⑤	高尾山（たかおさん）	599m	高尾山口駅	東京都


石楠花


福寿草


九輪草


タブノキ

独自事業新設 木目込み人形教室



昨年からサークルとして月2回の活動を継続しながら、10月より新たに独自事業として「木目込み人形教室」を立ち上げました。これまでの活動で培ってきた会員同士のつながりや経験を生かしつつ、より専門的な技法を学べる場として企画したものです。

今期は初めての開講ということもあり、全5回の講座として構成し、来年の干支である「未（ひつじ）」の木目込み人形制作に取り組みました。木目込みは、木型に布を押し込んで形を作る伝統的な技法で、初めての方には難しく感じられる部分もありますが、回を重ねるごとに受講者の皆さんの手つきが安定し、表情豊かな作品が仕上がっていきました。



講師を務めたのは、真多呂人形学院で学び、現在は教授資格まで取得している髙井会員です。基礎から応用まで幅広い知識と技術を持ち、受講者一人ひとりの進度に合わせて丁寧に指導を行いました。細部の仕上げ方や布の扱い方など、専門的なポイントをわかりやすく伝えてくださったことで、参加者からは「思ったより難しくなかった」「オリジナル作品を作れるのはうれしい」といった声が寄せられました。

あと数回講座はありますが、完成が楽しみです。今後も継続して学べる場として発展させていく予定です。

